

令和2年7月14日

ご利用者様、ご家族様 各位

社会福祉法人品川総合福祉センター  
理事長 永田 元

### 新型コロナウイルス感染対策について

時下、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。  
また、常日頃から当法人の事業に対し、多大なご支援、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

去る7月11日夕方、法人本部かえで荘の職員1名が新型コロナウイルスPCR検査にて陽性反応が出たとの報告がありました。翌日、品川区保健所に当該職員の勤務状況を詳細に報告したところ、保健所から、利用者及び職員は濃厚接触者には当たらないとの判断をいただきました（常時マスクを着用し長時間の介助はなかったこと、出勤日が一日のみだったこと、他の職員との接触が少なかったことなどから）。また、該当職員から直接介助を受けたご利用者については、念のため別部屋での対応とし7月13日にPCR検査を受けていただくことが指示されました。その他の本部内施設の営業については特に制限するものではない等のご指示をいただいております。

該当職員が濃厚接触者であったことが判明した7月10日に館内の消毒を徹底実施するとともに、職員の動線制限を行うなどの対応を取りました。

ご利用者、ご家族の皆様には様々な部分で活動の制限をお願いし、多大なご迷惑をおかけしている中、このようなご報告となり誠に申し訳ありません。職員指導を徹底し、職員一同今一度気を引き締め感染防止に取り組み、ご利用者支援にあたって参る所存です。

なお、今後の状況については、その都度各施設よりご報告申し上げるとともに、本部内施設につきましては、7月23日までご家族の面会を中止とさせていただきます。ご理解の程よろしく願いたします。